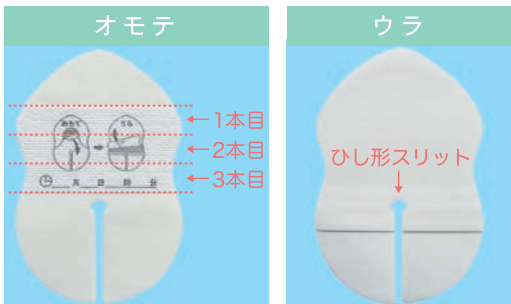


## 切り込みタイプ

オモテに不織布テープが3本付いています。  
3本目の不織布テープには日時が記録できます。



No.70Vを使用して説明しています。



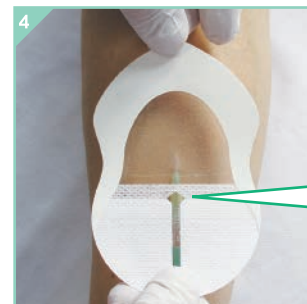
オモテ面の製品中央の切り込みから、不織布テープと一緒に紙をはがします。周りのフレームをはがします。周りのフレーム部分は、はがさないでください。



不織布テープは粘着面が肌などに触れないように印刷面を下にして置きます。不織布テープは最後に使用します。

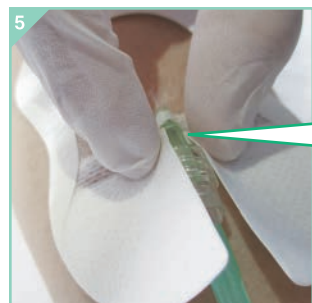
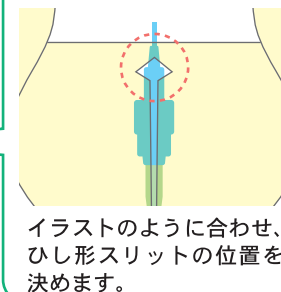


ウラ面の大きい剥離紙だけをはがします。小さい剥離紙は、はがさないでください。



穿刺部を確認しながら、ひし形スリットの位置を合わせます。

### ひし形スリットの位置



### 密着のコツ



カテーテルに沿わせ、包み込むように密着させて貼ります。

すきまなく貼るためにカテーテルに沿って、ひし形スリットをしっかりと貼ります。



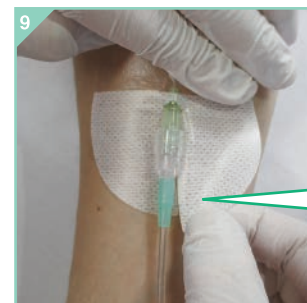
テープ全体を押さえ、しっかり肌へ密着させます。



フィルムが浮かないように残ったフレーム部分をゆっくりとはがします。

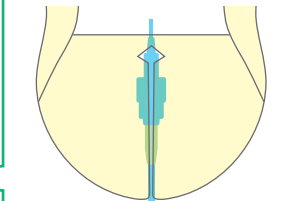


切り込み部分の剥離紙をはがします。



切り込み部分をカテーテルの下に貼ります。無理にひっぱって重ねたり離したりしないでください。

### ひし型スリットの特徴



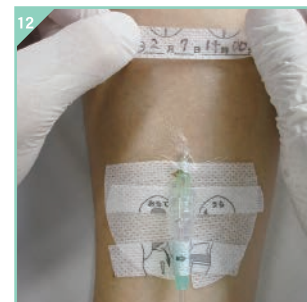
ひし型スリットになっているので、切り込み部分は自然にまっすぐ貼ることができます。



付属の不織布テープ1本目は、カテーテルの接続部分の下にクッション代わりに使用します。



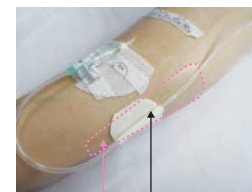
2本目の不織布テープは、カテーテルが動かないように固定するため、上から貼ります。



3本目の不織布テープは、日時を書いてフィルムの上部に貼ります。



完成。カテーテルがしっかり固定されているか、確認してください。



エアウォールふ・わり 粘着力の強いテープ

“エアウォールふ・わり”でベーステープ!

～肌にやさしいルート固定方法～

“エアウォールふ・わり”は肌に密着するように貼りつき、角質剥離を抑えるフィルムドレッシングです。  
ルートを固定するテープの下に“エアウォールふ・わり”を貼っておくと、はがす際の皮膚への刺激を軽減できます。

skinix®

株式会社 共和 [www.skinix.jp](http://www.skinix.jp)

大阪本社 〒557-0051 大阪市西成区橋3-20-28  
東京支店 〒135-0016 東京都江東区東陽5-29-16  
営業所:札幌・仙台・名古屋・福岡 出張所:熊本

お問い合わせ先

メディカルグループまで

大阪 TEL:06-6658-8217

FAX:06-6658-8101

東京 TEL:03-5634-3843

FAX:03-5634-3845